

表 2020年大統領選挙の民主党候補者と世論調査支持率

	名前	キニピアク 大学1月世 論調査支 持率(%)	年齢 (歳)	政治経験 年数(年)	第7回討論 会参加予 定者	現職・前職	SNSなどで言及した主な項目
1	ジョー・バイデン	25	77	44	○	オバマ政権当時の副大統領	教育制度、ヘルスケア
2	バーニー・サンダース	19	78	38	○	現連邦上院議員(バーモント州)	ヘルスケア、企業政策
3	エリザベス・ウォレン	16	70	10	○	現連邦上院議員(マサチューセッツ州)	企業政策、経済格差、ヘルスケア
4	ピート・ブッティジェッジ	8	37	17	○	前インディアナ州サウスベンド市長	経済格差、外交政策
5	マイケル・ブルームバーグ	6	77	12		前ニューヨーク市長	銃規制
6	アンドリュース・ヤン	5	44	1年未満		起業家(ニューヨーク出身)	経済格差、経済政策
7	エイミー・クロブチャー	4	59	12	○	現連邦上院議員(ミネソタ州)	インフラ整備、選挙制度
8	デバル・パトリック	1	63	8		前マサチューセッツ州知事	ヘルスケア、税制、学生ローン軽減
9	トム・スタイヤー	1	62	1年未満	○	慈善事業家、NextGen Climate創業者 (ニューヨーク出身)	企業活動の改善
10	タルシ・ガバード	1	38	17		現連邦下院議員(ハワイ州)	外交政策、企業政策
11	マイケル・ベネット	1	55	9		現連邦上院議員(コロラド州)	ヘルスケア、税制
12	ジョン・ディレイニー	-	56	6		元連邦下院議員(メリーランド州)	ヘルスケア、経済政策、内政問題

(注) 撤退を表明したのは、エリック・スワルウェル、マイク・グラベル、ジョン・ヒッケンルーパー、ジェイ・インスリー、セス・モルトン、キルステン・ジリブランド、ビル・デブラシオ、ティム・ライアン、ベト・オルーク、ウェイン・メッサム、ジョー・セスタク、ステイブ・ブロック、カマラ・ハリス、フリアン・カストロ、マリアンヌ・ウィリアムソン、コーリー・ブッカーの各氏。デバル・パトリック氏、マイケル・ブルームバーグ氏は、2019年11月14日、24日に立候補表明。

(出所) 各種報道を基にジェトロ作成